

長久手市行政評価票

事業番号	104	事業の名称	公園西駅周辺土地区画整理事業	担当部署	部	課
					建設部	区画整理課

事業の概要	地域住民の利便性の向上のため、駅への交通結節機能の強化や公共交通の利便性を活かし、民間活力を活用した商業施設を誘致し、周辺レクリエーション施設と連携したにぎわい機能の導入を図るため、環境に配慮した土地区画整理事業による基盤整備を行い、市東部地域の活性化とリノモ利用促進を図る。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	土地区画整理事業は近隣市町でも同様な事業を多く実施しているが、市施行による事業実施は例が少ない。県内でも減価地区での行政施行の例は多くあるが、保留地が取れる地区での施行は、本地区のように市の施策のために行われている。							
	事業期間	事業開始年度	平成25年度	終了(予定)年度		平成35年度	総事業費 (単位:千円)	総事業費	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算
事業の対象 (だれ、何に対して)	公園西駅周辺土地区画整理事業区域内における地権者。				うち	一般財源							
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	地権者の合意形成を図り、環境に配慮した優良なまちをつくる。					国費・県費							
						地方債							
					その他								
					受益者負担額								

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価 事業規模 事業費	評価の 説明				
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H24実績	H25実績	H25目標値	H24予算			H24決算	H25予算	H25決算	H26予算
		4月~	7月~	10月~	1月~															
① 建物補償調査業務	事業区域内の建物所有者に	[手段: 4月~7月, 7月~10月, 10月~1月]				補償算定額を積算する。	11件の建物調査を実施し、補償概算額を算出した。	建物調査件数	11	件	11	11	11	11	11	11	A	当初の計画どおり土地区画整理事業地内にある建物11件を全て調査することができ、補償物件の補償額算定をすることができた。		
② 仮換地指定業務	事業区域内の土地所有者に	[手段: 4月~7月, 7月~10月, 10月~1月]				土地の再配置を行う仮換地指定をする。	121権利地に対し仮換地指定通知を発送した。	仮換地指定に向けた理解度	100	%	100	100	100	100	100	100	A	平成24年度に換地意向調査を実施し、動向を把握していたが、仮換地指定をするにあたり換地の申し出を受けることにより、個々の土地利用方針を明確に把握し、地権者合意を図ったり、仮換地指定通知書を全て受領された。		
③																				
④																				

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
			建物移転補償業務	土地区画整理事業地内において事業に支障となる建物について移転補償をして移転を行う。
			街区整備事業	土地区画整理事業地内において宅地造成工事等を行い、使用収益の開始をする。
			H26以降新規に実施する事務事業	